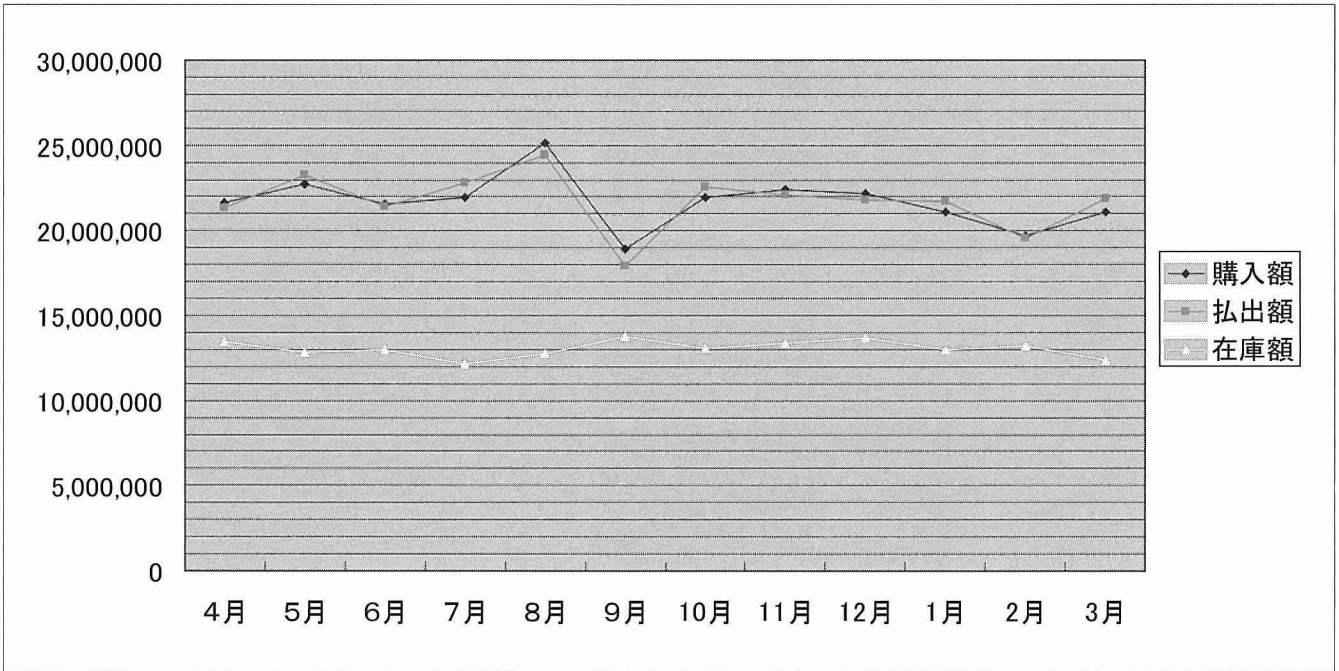


■薬事委員会

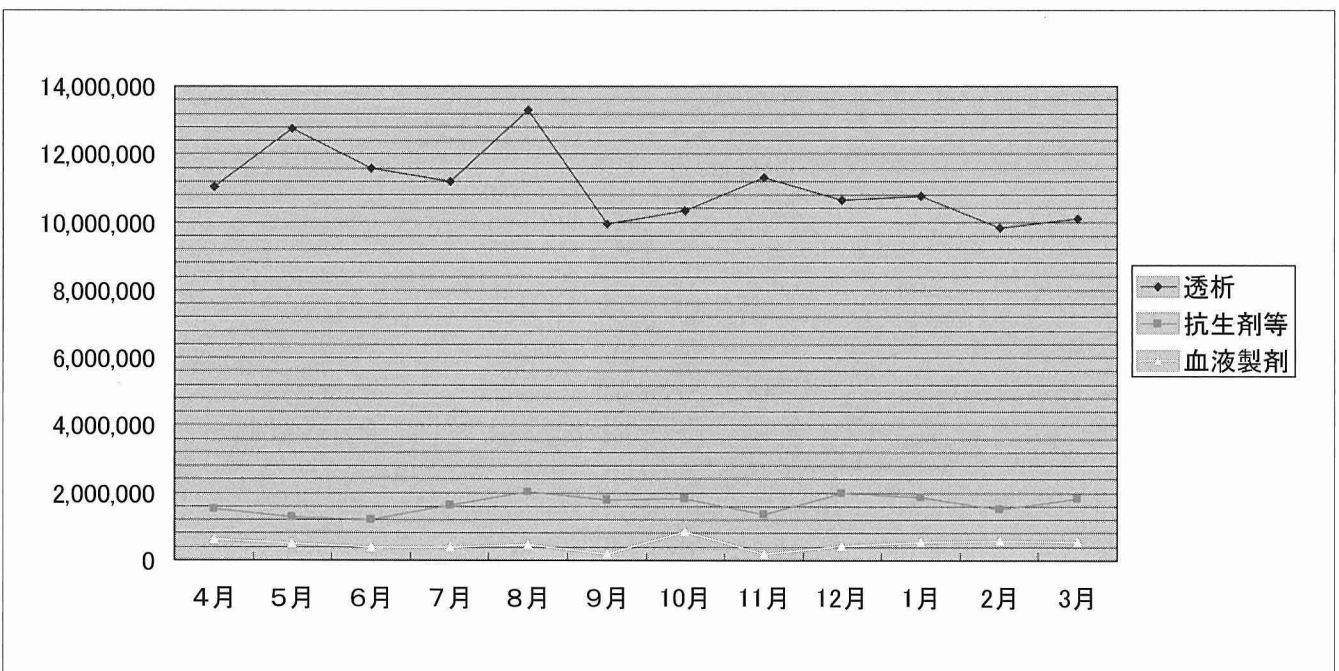
1. 在庫管理

2007年度の在庫金額は1200万円前後で推移しており、昨年度に比べて100万円の減額となっております。4月に薬価の改定がおこなわれたので、年度末の在庫金額は低く調整されています。

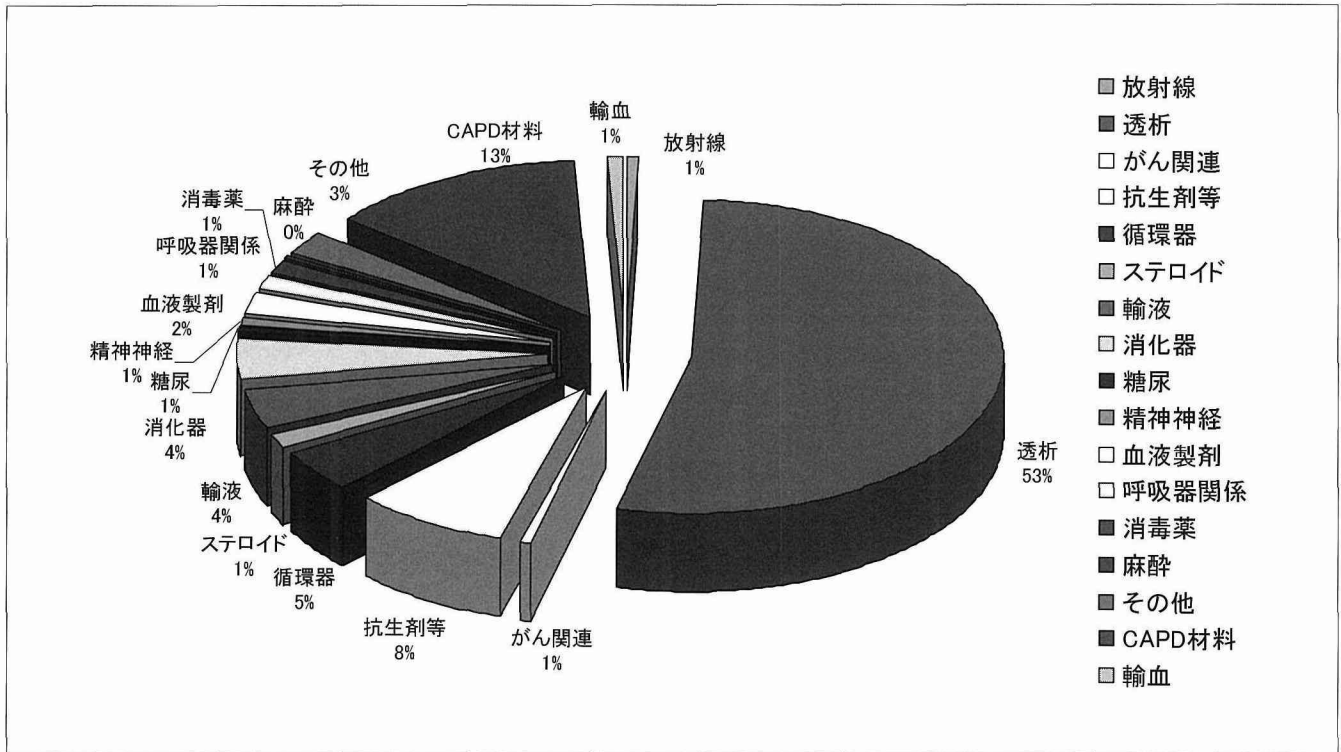


2. 使用薬剤の変化

使用薬剤の月次変化をみると、ほぼ横ばいで推移しています。以下は主な使用薬剤の使用状況です。



昨年度と同様に、透析関連で53%、CAPD材料13%、抗生剤8%となっております。12月以降に抗生剤の使用金額が200万円弱で推移しているのは抗MRSA薬の使用が増加したためです。



3. ジェネリック薬

今年度も、新規採用のジェネリック薬はありませんでした。現在、ジェネリック薬の使用が促進されているので、当委員会でも新規採用について患者の薬剤費の負担軽減を目標として検討していきたいと考えています。

文責 風間 正人